



足羽福祉会の機関誌「愛道」では、単に施設の催しを載せるのではなく、私たちが日常行う福祉サービスの中で利用者の方やご家族、地域社会との間で起きる悲喜交交の様子を切り取って、毎号掲げるテーマに合わせながら分かりやすくまとめた内容を掲載しています。

私たちは利用者の方がよりよく生きていくため、ご本人やご家族の思いに寄り添って、困ったことやうれしいことなどを共有し、職員一人ひとりができることを模索しながら取り組んでいます。こうした場面を各施設から選抜される編集委員がさまざまな視点から掘り下げ、利用者の方を支えるつながりの輪が広がっていく様子を紙面にしています。現場でのサービス提供と並行して編集作業を行う分苦勞も多いですが、ご覧いただく皆様の間でどのような会話の輪が広がっていくのかを想像しながら、編集会議で熱い議論を重ね「愛道」を仕上げています。

ぜひ皆様のご感想をお寄せください。

理事長 高村昌裕





## 目次 もくじ

- 4 子どもの命を守るために ..... 足羽東保育園  
～職員がひとつとなつての避難訓練～
- 6 つながり、広がる ..... 足羽学園  
～喜び、真似を経て～
- 8 期待!興奮!感動!! ..... 足羽更生園  
～ハッピードリームサーカスに出かけて～
- 10 たくさんの方に支えられて ..... 足羽ワークセンター
- 12 音楽で広がる思い ..... 愛全園
- 14 「ミエナイチカラ」をひきだして ..... 足羽利生苑
- 16 特集記事「愛道ができるまで」
- 17 平成22年度決算報告
- 18 愛のささえ



### 「表紙について」

とある公園でレクリエーションを行ったときのワンシーン。  
 ご覧のように利用者の方と職員が素敵な笑顔でつながっている  
 その姿に思わず心が“ほっこり”しました♡  
 (足羽ワークセンター 長田真紀)

